



## 平成 19 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 19 年 1 月 25 日

上場会社名 長野計器株式会社

（コード番号：7715 東証第 2 部）

（URL <http://www.naganokeiki.co.jp/>）

T E L : ( 03 ) 3776 - 5333

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 宮下 茂

責任者役職・氏名 取締役執行役員経理部長 矢島 寿衛

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

当連結会計年度より、作業屑売却収入の計上を営業外収益から製造費用（売上原価）の控除項目として計上する方法に変更しております。

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

連結（新規）8 社 持分法（新規）3 社（除外）1 社

### 2. 平成 19 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日）

（1）経営成績（連結）の進捗状況（百万円未満切捨）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 3 四半期	23,687	( 31.6)	1,058	( 10.2)	1,380	( 4.5)	712	( 23.5)
18 年 3 月期第 3 四半期	17,994	( 2.1)	1,178	( 22.9)	1,321	( 18.5)	931	( 8.8)
(参考)18 年 3 月期	24,304		1,526		1,752		1,140	

	1 株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
19 年 3 月期第 3 四半期	43	00	40	92
18 年 3 月期第 3 四半期	61	82	58	82
(参考)18 年 3 月期	72	96	69	42

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

#### [ 経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等 ]

当第 3 四半期におけるわが国経済は、原油価格の動向が不安定なものの、企業収益の改善に伴う設備投資の増加や雇用情勢の改善がみられ、景気は回復基調が続きました。一方、個人消費においては回復基調にあるものの、先行き不透明な状況で推移しております。

このような状況のもと、設備投資の増加を背景として工業計測用や建設機械業界向、半導体業界向の圧力計、圧力センサは、堅調に推移いたしました。空圧機器業界向圧力計は、主要ユーザーによる在庫調整の影響を受け売上は減少し、また、自動車用圧力センサにおいても、主要ユーザーでの内製化の拡大と、新規ユーザーでの当社製品を採用する新規車種の生産の遅れにより、売上は減少いたしました。

なお、平成 17 年 9 月に株式会社サンキャストを連結子会社としたことにより、当第 3 四半期における同社の売上高が前年同期比で 16 億 7 百万円増加しており、また、平成 18 年 5 月に完全子会社となりました米国の AN Holdings, Inc. につきましても、同社の平成 18 年 6 月から 9 月までの 4 ヶ月分の売上高 47 億 99 百万円が前年同期比で増加要因となっております。

この結果、連結売上高は 236 億 87 百万円（前年同期比 31.6% 増）、経常利益は 13 億 80 百万円（前年同期比 4.5% 増）、四半期純利益は 7 億 12 百万円（前年同期比 23.5% 減）となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	43,525	19,868	45.4	1,192 99
18年3月期第3四半期	33,896	19,606	57.8	1,301 28
(参考)18年3月期	34,257	19,809	57.8	1,312 10

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	839	7,506	7,327	2,409
18年3月期第3四半期	64	703	92	2,245
(参考)18年3月期	1,151	1,358	901	1,683

[ 財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等 ]

当第3四半期末の財政状態は、前連結会計年度末と比較して総資産は92億67百万円増加、負債は92億86百万円増加いたしました。総資産、負債の主な増加要因は、平成18年5月に完全子会社としましたAN Holdings, Inc.が加わったことによるものであります。また、純資産は198億68百万円となりました。

また、キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

営業活動の結果得られた資金は8億39百万円となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益12億83百万円、減価償却費10億13百万円であり、支出の主な内訳は、たな卸資産の増加額2億36百万円及び法人税等の支払額8億48百万円であります。

投資活動の結果使用した資金は75億6百万円となりました。これは主に、新規連結子会社取得による支出42億46百万円と、短期貸付金の貸付による支出27億55百万円があったことなどによるものであります。

財務活動の結果得られた資金は73億27百万円となりました。これは主に、子会社株式取得等のための短期借入金の増加による収入(純額)80億18百万円があったことなどによるものであります。

これらの結果、現金及び現金同等物期末残高は24億9百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億26百万円増加いたしました。

添付資料

- 1.(要約)四半期連結貸借対照表
- 2.(要約)四半期連結損益計算書
- 3.事業部門別売上高の状況

以上

[ 参 考 ]

平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日~平成19年3月31日)

平成18年11月9日に公表しました業績予想に変更はありません。

実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## 〔添付資料〕

## 1.(要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	当第3四半期末 平成18年12月31日 現在	前第3四半期末 平成17年12月31日 現在	増 減		(参考) 前連結会計年度末 平成18年3月31日 現在
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
<b>(資産の部)</b>					
<b>流動資産</b>					
現金及び預金	2,800	2,968	167		3,017
受取手形及び売掛金	9,524	8,146	1,377		7,876
有価証券	26	34	8		27
たな卸資産	6,798	4,086	2,712		4,379
繰延税金資産	272	197	75		325
その他	750	280	469		575
流動資産合計	20,174	15,713	4,460	28.4	16,202
<b>固定資産</b>					
有形固定資産	14,331	9,756	4,574	46.9	9,854
無形固定資産	1,150	70	1,080	1,534.2	63
投資その他の資産	7,869	8,356	487	5.8	8,135
固定資産合計	23,350	18,183	5,167	28.4	18,054
資産合計	43,525	33,896	9,628	28.4	34,257
<b>(負債の部)</b>					
<b>流動負債</b>					
支払手形及び買掛金	3,382	2,665	717		3,064
短期借入金	11,541	4,341	7,199		3,550
一年内返済予定長期借入金	609	1,046	436		1,016
その他の流動負債	2,312	1,354	957		1,984
流動負債合計	17,846	9,408	8,437	89.7	9,615
<b>固定負債</b>					
社債及び長期借入金	2,351	2,304	46		2,259
その他の固定負債	3,458	2,505	952		2,495
固定負債合計	5,810	4,810	999	20.8	4,754
負債合計	23,656	14,219	9,437	66.4	14,370
<b>(純資産の部)</b>					
<b>株主資本</b>					
資本金	3,379	-	-	-	-
資本剰余金	3,668	-	-	-	-
利益剰余金	10,975	-	-	-	-
自己株式	26	-	-	-	-
株主資本合計	17,996	-	-	-	-
<b>評価・換算差額等</b>					
その他有価証券評価差額金	1,481	-	-	-	-
為替換算調整勘定	293	-	-	-	-
評価・換算差額等合計	1,774	-	-	-	-
<b>少数株主持分</b>	97	-	-	-	-
純資産合計	19,868	-	-	-	-
負債、純資産合計	43,525	-	-	-	-

科 目	当第3四半期末 平成18年12月31日 現在	前第3四半期末 平成17年12月31日 現在	増 減		(参考) 前連結会計年度末 平成18年3月31日 現在
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(少数株主持分) 少数株主持分	-	70	-	-	77
(資本の部)					
資本金	-	3,379	-	-	3,379
資本剰余金	-	3,479	-	-	3,479
利益剰余金	-	10,490	-	-	10,698
其他有価証券評価差額金	-	2,281	-	-	2,277
自己株式	-	24	-	-	25
資本合計	-	19,606	-	-	19,809
負債、少数株主持分及び資本 合計	-	33,896	-	-	34,257

2.(要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当第3四半期 自平成18年4月1日 至平成18年12月31日	前第3四半期 自平成17年4月1日 至平成17年12月31日	増 減		(参考) 前連結会計年度 自平成17年4月1日 至平成18年3月31日
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	23,687	17,994	5,693	31.6	24,304
売上原価	17,948	13,441	4,507	33.5	18,261
売上総利益	5,738	4,552	1,185	26.0	6,043
販売費及び一般管理費	4,680	3,374	1,305	38.7	4,516
営業利益	1,058	1,178	119	10.2	1,526
営業外収益	563	284	278	98.1	439
営業外費用	240	141	99	70.3	213
経常利益	1,380	1,321	59	4.5	1,752
特別利益	82	200	118	58.9	272
特別損失	180	41	138	334.8	186
税金等調整前四半期 (当期)純利益	1,283	1,480	197	13.3	1,838
法人税、住民税及び 事業税	485	509	23	4.7	775
法人税等調整額	59	40	18	46.9	89
少数株主利益	25	1	26	-	11
四半期(当期)純利益	712	931	219	23.5	1,140

### 3. 事業部門別売上高の状況

(単位：百万円、%)

事業部門の名称	当第3四半期 自平成18年4月1日 至平成18年12月31日		前第3四半期 自平成17年4月1日 至平成17年12月31日		(参考) 前連結会計年度 自平成17年4月1日 至平成18年3月31日	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
圧力計 (内、計測制御機器)	12,201 (472)	51.5 (2.0)	8,844 (448)	49.1 (2.5)	11,935 (589)	49.1 (2.4)
圧力センサ (内、計測制御機器)	9,246 (2,008)	39.0 (8.5)	8,506 (1,853)	47.3 (10.3)	11,117 (2,517)	45.7 (10.4)
計 (内、計測制御機器)	21,447 (2,481)	90.5 (10.5)	17,350 (2,301)	96.4 (12.8)	23,052 (3,106)	94.8 (12.8)
その他事業	2,239	9.5	643	3.6	1,252	5.2
合計	23,687	100.0	17,994	100.0	24,304	100.0

(注1) 計測制御機器は、「圧力、温度、流量を基本技術とした用途開発製品」であります。

(注2) 平成18年5月に子会社としましたAN Holdings, Inc.の当第3四半期の売上高は、圧力計35億78百万円、圧力センサ12億20百万円であります。

(注3) 平成17年9月に子会社としました株式会社サンキャストの売上高はその他事業に、当第3四半期は21億49百万円、前第3四半期は5億42百万円、前連結会計年度は11億12百万円含まれております。